議会だより

INAMI

No.141
2016年
7月25日
発行　稲美町議会

「負けてたまるか！」（母里小学校）

6月定例会

政務活動費の収支報告を公開 …… 6P
ここが聞きたい！ 一般質問 …… 7P
議会だよりアンケート結果 …… 15P
委員会報告 不妊・不育症治療費の助成を開始
9月からレジ袋の無料配布を中止 …… 16・17P

稲美北中学校を改修

教室棟のⅡ期工事始まる

6月定例会

6月定例会は9日に招集され、24日までの16日間の日程で開かれました。条例の改正、27年度補正予算専決、28年度補正予算、人事案件など11議案の原案を可決・承認・適任とし、1件の報告を受けました。また、請願1件は不採択となりました。一般質問は14人の議員が行い、町の施策について活発な議論を展開しました。なお、今議会の傍聴者は延べ24人でした。

稲美北中学校の大規模改造工事（Ⅱ期）の請負契約が可決されました。稲美北中学校は昭和60年に建築され、30年余り経過し、施設が老朽化したことにより27年度から5年計画で改修工事が行われています。

昨年度は、吊り天井落下防止やエレベーター新設による増築工事などが行われました。

今年度は、校舎玄関を含む普通教室棟の東側半分を改修し、照明器具のＬＥＤ化や外壁、トイレなどの改修工事を行います。

施設の長寿命化と一層の安全確保が進められます。

対象施設	稲美北中学校
入札方法	郵便応募型条件付き一般競争入札
契約の相手方	岡本設計工房㈱
契約額	２億４６６万円
工期	28.6.10～28.8.31

主な質疑

問 郵便応募型条件付き一般競争入札に参加した入札業者数とその条件は。

暑くても部活動を頑張る稲美北中学生

答　参加業者数は3社。参加の条件は①県内に本社、支店、営業所を有する業者であること②特定建設業の許可を有すること③経営規模などの総合評定値が一定以上あること④町外の業者が落札した場合は、町内業者と契約金額の10％以上の金額の下請負契約を締結することなどが条件である。

問　参加業者数が少ないのではないか。

答　参加資格を有する業者数は町内外合計して68社。近隣市町でも義務教育施設に関する類似の工事が増加している。特に職人不足が参加業者数に影響しているものと考えている。

問　工事車両が校舎西門側住民に迷惑をかけているのではないか。

答　工事車両が近隣住民に迷惑をかけないように十分配慮して工事を進める。

問　現在、仮設で対応している1階と3階の渡り廊下はどうなるか。また、3階の渡り廊下に屋根を設置する予定はないのか。

答　この4月に入学した車椅子利用の生徒に配慮して仮設で1階の渡り廊下を仕上げた。今回の工事で1階の渡り廊下の仮設状態は解消する。しかし、屋根の設置については3階の渡り廊下を検討したが、強度が足りないので落下防止のフェンスを付けて、雨の日も3階渡り廊下の利用を可能にする。

問　工事中の生徒の授業や部活動への配慮は。

答　授業に支障が生じないよう本格的な工事は夏休み中に実施する。それ以外の工事も安全を確保し、できるだけ授業や部活動に影響がでないよう実施する。

―全会一致　可決―

人権擁護委員の推薦

魚住（うおずみ）　眞知子（まちこ）氏を適任と認めました。（再任）

住所　野寺998番地の2

任期は、3年間です。

（賛成13、反対1）

―賛成多数　適任―

請願のゆくえ

不採択となりました

○安保法制の廃棄を求める意見書採択（請願）

（平和・民主主義・革新の日本をめざす加印の会提出）

総務福祉文教常任委員会に付託され、審査の結果、不採択との報告があり、本会議において原案の審議の結果、不採択となりました。

（賛成3、反対11）

―賛成少数　不採択―

条例改正

○専決処分（税条例等の一部改正）

討論

〈反対〉木村　圭二

再生エネルギーを拡大する太陽光パネルの設置はエコではなく、環境破壊につながっている。また、法人町民税法人税割の税率引き下げは、町財政に影響を及ぼす懸念があるので、反対する。

〈賛成〉関灘　真澄

この改正は、地方税法の改正に伴うものであり、経過措置が講じられ、問題ないと判断し、賛成する。

（賛成12、反対2）

―賛成多数　可決―

27年度 一般会計補正予算

企業の業績好調により法人町民税増額

補正増額　２億2047万円　総額105億7652万円

主な内容

歳入　**○法人町民税　１億2390万円増額**

製造業・卸売業者などにおいて業績が好調な企業があったことによるものです。

○健康づくり施設管理収益納付金　810万円増額

健康づくり施設の町への納付金です。

歳出　**○財政調整基金　２億4699万円増額**

剰余金を新たに財政調整基金に積み立てます。

○健康づくり施設整備基金　814万円増額

健康施設づくり施設管理収益納付金などを基金に積み立てます。

―全会一致　可決―

28年度 一般会計補正予算

四軒屋池跡への企業進出中止による減額

補正減額　602万円　総額107億473万円

主な内容

歳入　**○道路拡幅事業受益者負担金（企業負担金）　2375万円減額**

四軒屋池跡への企業進出取り止めに伴う道路拡幅事業中止によるものです。

○地方創生加速化交付金　1100万円増額

果樹類の生産量及び流通量の増加を図ることに対する交付金です。

歳出　**○いなみフルーツレインボー振興補助金　1167万円増額**

果樹類の生産・流通・消費拡大を図るための団体に対する補助金です。

○一般コミュニティ助成補助金　250万円増額

自治会の夏祭り等の備品購入に対する補助金です。

―全会一致　可決―

28年度国民健康保険特別会計 補正予算

30年度に予定されている、国民健康保険事業の広域化に伴う国民健康保険のシステム改修委託料を１３９万円増額し、46億３１４７万円となりました。

討論

〈反対〉大路　恒

今、国民が求めているのは、国民健康保険制度の広域化ではなく、国民の健康を守るために国民健康保険の財源保障を充実させることであるので、反対する。

〈賛成〉池田　博美

今回の補正予算は、国民健康保険の広域化に伴うものであり、市町村が事前に対応しなければならないものであるので、賛成する。

（賛成13、反対１）

―賛成多数　可決―

議案などの審議結果【6月定例会】

賛否の分かれた議案

議案名		賛成	反対	議決結果	議決日	山田 立美	大山 和明	河田公利助	吉田 剛	池田いつ子	木村 圭二	杉本 充章	藤本 操	長谷川和重	関灘 真澄	大路 恒	辻元 誠志	山口 守	池田 博美	赤松愛一郎
その他	人権擁護委員候補者の推薦	13	1	適任	6/9	○	○	○	○	○	×	−	○	○	○	○	○	○	○	○
条　例	専決処分書（税条例等の一部改正）	12	2	承認	6/24	○	○	○	○	○	×	−	○	○	○	×	○	○	○	○
28年度予算	国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	13	1	可決	6/24	○	○	○	○	○	○	−	○	○	○	×	○	○	○	○
請　願	安保法制の廃棄を求める意見書採択（請願）	3	11	不採択	6/24	×	×	×	×	○	×	−	○	×	×	○	×	×	×	×

○印は賛成を、×印は反対を示しています。
※議長は採決に加わりませんので「－」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決します。

全員賛成で可決した議案

議案名		議決日
条　例	▶町道７号線道路拡幅事業受益者負担金徴収条例を廃止する条例の制定	6/9
	専決処分書（固定資産評価審査委員会条例の一部改正）　▶専決処分書（国民健康保険税条例の一部改正）　▶地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	6/24
27年度予算	専決処分書（一般会計補正予算第７号）	6/24
28年度予算	一般会計補正予算（第１号）	6/24
その他	▶専決処分書（固定資産評価員の選任）	6/9
契約	稲美北中学校大規模改造工事（Ⅱ期）請負契約の締結	6/9

議会を傍聴してみませんか？

町議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。
この審議の様子を住民の皆さんに傍聴していただくための傍聴席を、本会議では27席設けています。車いすに乗ったままでも傍聴席に着けるようリフトも設置しています。明瞭な音声を聞き取ることができるようにヘッドホンを設置した席を３席設けています。
また、専門的かつ詳細に審査する各委員会でも、傍聴席を10席設けています。
なお、要約筆記、手話通訳が必要な方は１週間前までにお問い合わせ下さい。
議会がどのように運営されているか、ぜひこの機会に傍聴してみませんか。

★ 本会議の傍聴

１．各議会当日の午前８時30分から受付を始めます。役場３階の議場前にてお並びください。(先着順)
２．受付簿に住所・氏名をご記入いただき、先着27人の方には番号札をお渡しします。
３．入口で係員が番号札を確認させていただきますので、ご提示ください。
　番号札がないと入室いただけませんので、ご了承ください。
４．お帰りの際は、番号札をご返却ください。
※１階ロビーのＡＴＭ前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

次回の定例会の日程（予定）

と　き	予定されている主な内容
9月　1日(木) 9：30～	議案の提案理由の説明
9月13日(火) 9：30～	一般質問
9月14日(水) 9：30～	一般質問
9月15日(木) 9：30～	議案に対する質疑・討論・表決
9月27日(火) 9：30～	議案に対する質疑・討論・表決
9月28日(水) 9：30～	議案に対する質疑・討論・表決

★ 委員会の傍聴

１．傍聴を希望される方の受付は、委員会当日、午前８時30分から議会事務局で行います。
２．受付簿に住所・氏名をご記入いただき、先着10人の方には番号札をお渡しします。
３．お帰りの際は、番号札をご返却ください。
４．日程及び調査内容は、決まりしだい稲美町のホームページに掲載します。調査内容の変更がある場合もありますので、詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせください。

平成27年度決算特別委員会の日程（予定）

と　き
9月16日(金) 9：30～
9月20日(火) 9：30～
9月21日(水) 9：30～
9月23日(金) 9：30～
9月26日(月) 9：30～（予備日）

【問合先】
議会事務局　☎４９２－９１４７（直通）

平成27年度 政務活動費の収支報告をお知らせします

★政務活動費とは？

政務活動費は、町議会議員の調査研究のために必要な経費の一部として、会派または議員の申請に基づき１人当たり月額10,000円（年額120,000円）を交付しています。27年度は上半期は14人中13人が、下半期は15人中14人が申請しました。

★収支報告は？

会派の代表者または議員は、年度終了後30日以内に証拠書類（１円以上の領収書すべて）を添えて収支報告書を議長に提出し、残額は返還することになっています。

なお、より詳しい内容をお知りになりたい方は、収支報告書閲覧請求書を提出していただきますと、開示決定後に政務活動費収支報告書等を議会事務局にて閲覧していただけます。

平成27年度の各会派及び議員の交付決定額、支出額、返還額は、下表のとおりです。

平成27年度　政務活動費収支報告（４月～９月分）

（単位：円）

会派名または議員名	交付決定額	支出額合計	支出内訳				返還額	主な支出内容
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費		
万葉クラブ（４人） 所属議員：福田　正明、池田　孝次 杉本　充章、池田　博美	240,000	146,450	146,450	0	0	0	93,550	先進地調査（５月）
一心ＩＮＡＭＩ（３人） 所属議員：長谷川　和重、山本　克己 辻元　誠志	180,000	180,000	180,000	0	0	0	0	先進地調査（５月）
赤松　愛一郎	60,000	0	0	0	0	0	60,000	
池田　いつ子	60,000	60,000	46,853	5,000	0	8,147	0	研修会参加（５・７・８月） 図書購入費
大路　　恒	0（申請していない）							
木村　圭二	60,000	49,880	49,880	0	0	0	10,120	先進地調査（４月）
関灘　真澄	60,000	3,780	0	0	0	3,780	56,220	図書購入費
藤本　　操	60,000	60,000	60,000	0	0	0	0	先進地調査（５月）
山口　　守	60,000	39,890	32,755	0	0	7,135	20,110	先進地調査（５月） 図書購入費
合　計	780,000	540,000	515,938	5,000	0	19,062	240,000	

平成27年度　政務活動費収支報告（10月～3月分）

（単位：円）

会派名または議員名	交付決定額	支出額合計	支出内訳				返還額	主な支出内容
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費		
万葉クラブ（４人） 所属議員：池田　博美、杉本　充章 赤松　愛一郎、吉田　剛	240,000	164,962	143,882	0	0	21,080	75,038	先進地調査（11・１月） 図書購入費
池田　いつ子	60,000	60,128	0	54,852	0	5,276	0	研修会参加 （10・11・12・１・２月） 図書購入費
大路　　恒	0（申請していない）							
大山　和明	60,000	68,305	57,689	0	0	10,616	0	先進地調査（11・１月） 図書購入費
河田　公利助	60,000	51,883	28,237	0	0	23,646	8,117	先進地調査（11・１月） 図書購入費
木村　圭二	60,000	61,390	61,390	0	0	0	0	先進地調査（11・１月）
関灘　真澄	60,000	54,216	43,442	0	0	10,774	5,784	先進地調査（11月） 図書購入費
辻元　誠志	60,000	37,821	37,821	0	0	0	22,179	先進地調査（１月）
長谷川　和重	60,000	57,910	37,822	0	0	20,088	2,090	先進地調査（１月） 図書購入費
藤本　　操	60,000	62,121	37,822	0	0	24,299	0	先進地調査（１月） 図書購入費
山口　　守	60,000	42,586	29,050	0	0	13,536	17,414	先進地調査（11・１月） 図書購入費
山田　立美	60,000	59,777	19,945	0	0	39,832	223	先進地調査（11月） 図書購入費
合　計	840,000	721,099	497,100	54,852	0	169,147	130,845	

※平成27年は９月に町議会議員選挙を行いました。

★どんなことに使っているの？

次のような基準に従って使っています。

経　費	内　　容
調査研究費	会派または議員が行う町の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費 （調査委託費、交通費、宿泊費、視察料、資料印刷費）
研修費	会派または議員が行う研修会、講演会等の実施に要する経費並びに団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費（会場費・機材借り上げ費、講師謝金、資料印刷費、会費、交通費、宿泊費）
会議費	会派または議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費並びに団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費（会場費・機材借り上げ費、交通費、資料印刷費）
資料購入費	会派または議員が行う活動のために必要な図書、資料の購入、利用等に要する経費 （図書購入費、資料購入・借り上げ費）

6月定例会

一般質問

まちづくりをどうする ここが聞きたい！

※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質　問　事　項
山田　立美	8	①介護保険法改正に伴う地域密着型通所介護への取り組みを問う ②沿道や農地のゴミの不法投棄への対応を問う
吉田　　剛	8	①幼稚園３歳児保育（教育）について ②防災教育について ③認知症対策について　④人口減少問題について
山口　　守	9	①JR土山駅へのアクセス向上について ②障害者差別解消の取り組みについて ③高齢者や障害者の災害時避難行動支援について
木村　圭二	9	①防災のまちづくりについて　②学校給食の異物混入対応マニュアルの策定について ③トラクター、コンバインなど小型特殊車両の登録について　④交通アクセスについて ⑤安全・安心のまちづくりについて
辻元　誠志	10	①優良企業の誘致について ②新規バス路線運行の見直しについて ③国安土地区画整理事業の早期完了について
河田 公利助	10	①農業の現状について ②公共交通システムについて ③田園型事故について
池田 いつ子	11	①待機児童解消の具体策を ②ホタルを通して水辺環境の整備と保全の啓発を
池田　博美	11	①28年度予算執行方針について　②自治会未加入世帯の対応について ③庁舎の耐震について　④宗佐土山線天満大池バイパスと周辺整備について ⑤子ども・子育て支援事業計画について
関灘　真澄	12	①学校教育現場での暑さ対策は ②高齢者等地域見守り活動の強化拡充を求める ③「障害者優先調達推進法」に基づく物品調達について
藤本　　操	12	①待機児童について　②コウノトリについて ③信号機設置について ④ローンボウルズについて
大山　和明	13	①町の魅力をＰＲすることについて　②加古大池の葦原（よしはら）について ③通学路等の安全対策について　④防災対策について ⑤高齢者見守りの仕組みづくりについて
赤松 愛一郎	13	①AEDの設置補助制度の新設について ②空き家対策について
長谷川 和重	14	①土曜日等教育活動推進事業について ②市民後見人について ③スポーツ施設の計画的な管理について
大路　　恒	14	①国民健康保険税の負担軽減をいまこそ ②交通事故の撲滅に信号機や横断歩道の設置を ③国安北のバス停に屋根の設置を　④幼・小・中の教室にエアコンの設置を

のある質問事項を掲載しています。

山田　立美（やまだ　たつみ）

地域密着型通所介護事業者への取り組みを問う

健康福祉部長　情報提供などにより支援する

介護保険法改正に伴う地域密着型通所介護事業者への取り組みを問う。

健康福祉部長　町が指導・監督することになった。事業者が適切なサービスを提供できるように運営推進会議などを通して情報提供などにより支援をする。

高齢化が進むなか、介護保険料や利用者の負担額について今後の見通しは。

健康福祉部長　29年度まで第6期計画期間中の保険料は変わらない。第7期においても適正な基準額を算定する。

27年度の介護報酬改定により、事業所の介護報酬は1割近くカットになるなど厳しい経営環境にあるが。

健康福祉部長　状況は承知している。直接支援はできないが、運営推進会議や地域ネットワーク会議などを通して支援をする。

沿道や農地へゴミのポイ捨て対策は。

経済環境部長　防止看板の設置やパトロールの実施に加え、地域住民と共にゴミの不法投棄をさせない環境づくりに取り組んでいる。

不法投棄されたゴミの処理はどうするのか。

経済環境部長　警察と現場検証して、投棄者が不明の場合は最終的に町が処理する。

笑顔がお世話の励みです

一般質問

防災教育と災害備品の充実を

教育政策部長　計画に基づき実施している

吉田　剛（よしだ　つよし）

想定外の災害に対し、教育現場ではどのような防災教育をしているのか。更なる防災・減災に対する知識の習得や訓練が必要であるが。

教育政策部長　各校園で作成した防災教育年間指導計画に基づき、教育や防災訓練を実施し、災害発生時に適切に判断して、主体的に行動できる力を育成している。

学校は、避難者が一番多く集まる場所である。備えの現状は。

経済環境部長　地域防災計画に基づき、各小中学校に毛布5700枚を備蓄予定。現在3550枚整備している。今後、計画的に増やしていく。毛布以外は、町の防災倉庫から運ぶ。

交通量の多い通学路

人口減少対策は

母里地区における田園集落まちづくりによる取り組みをどのように展開していくのか。また、商業施設の誘致も必要では。

地域整備部長　草谷地区で田園集落まちづくりを推進している。商業施設等の誘致は、地区計画の決定に伴い問い合わせが増えている。

危険通学路である草谷学校線の整備を。

地域整備部長　現在のところ予定はないが、保護者などの意見は受け止める。

土山駅へのアクセス向上のための協議は

地域整備部長　意見交換会を開催し粘り強く進めている

山口　守

町長は「稲美町から土山駅までの渋滞解消を図るため、県や関係市町と協議し、利便性が高まるよう努力する」と述べている。協議の状況は。

地域整備部長　担当者による意見交換会を5月までに3回開催した。県は都市計画を決定し、事業化すべきとの認識だ。関係市町は共に交差点改良に向けて粘り強く進めていく方針だ。

渋滞解消が待ち望まれる土山駅交差点付近

障害者差別解消を

本年4月に障害者差別解消法が施行された。この法律では、役所などに対し、障害者に不当な差別的取り扱いを禁止し、合理的配慮を求めている。

当町の取り組みは。

健康福祉部長　近隣市町などの状況を研究し、職員の「対応要領」を策定していく。また、障害者が不当な差別を受けた場合などの相談窓口を、健康福祉課に置く予定だ。「障害者差別解消支援地域協議会」の設置は、今後の課題とする。

避難行動要支援者の「個別計画」策定は

経済環境部長　避難行動要支援者支援マニュアルを作成し、各種団体の協力を得ながら「個別計画」の策定に取り組む予定である。

異物混入対応マニュアルを策定せよ

教育政策部長　前向きに努力する

木村　圭二

学校給食で26年度に2件、27年度に1件の異物混入があった。

異物混入対応マニュアルを策定すべきだ。

教育政策部長　策定に向けて、前向きに努力する。

防災のまちづくりを

高齢者世帯に防災行政無線の戸別受信機を配布すべきだ。

経済環境部長　高齢者や障がい者などの災害時要援護者で希望される方に配布を予定。

喜瀬川を浚渫せよ。

地域整備部長　県に強く働きかける。

避難所に井戸を設置すべきだ。

経済環境部長　学校プールの水、ため池の水で対応する。

楽しく給食を食べる天満東小学校の児童

高齢者タクシー等助成制度の拡充をすべきだ

デマンドタクシー実施の見通しがない。

当面、非課税世帯の制限撤廃と利用回数の拡充をすべきだ。

経営政策部長　ご指摘の点は様々な選択肢の一つと考えている。

トラクター、コンバインの登録を問う

納税は国民の義務である。強く働きかけよ。

経営政策部長　27年度の登録は147台であった。町広報やHPで登録を促している。

工場用地の確保をどのように進める

地域整備部長　都市計画マスタープランの見直しで検討

辻元（つじもと）　誠志（せいし）

町の発展のために必要不可欠な工場用地の確保を

工場用地を確保し、優良企業の誘致をどのように進めるのか。

地域整備部長　工業系用途地域を30ヘクタール確保する計画だが、その地域が農振農用地であるため、工場用地の確保が難しい。規制緩和を関係機関に要望する一方、都市計画マスタープランの見直しで検討する。

便利な交通手段を

9月で母里から加古川医療センターへのバス路線試行期間が終わる。今後のバス運行見直しとトップマネジメントとして財源を投入し、実施すべきだ。

経営政策部長　バスの運行は、広報などによる啓発や時刻表の改正など利用促進を図ってきたが、利用の低迷が続いている。今後、住民ニーズ、交通事業者の合意、公平な住民サービス、適切な財政負担などの視点から運行の延期も含め、地域公共交通会議の中で協議していきたい。

国安土地区画整理事業の早期完了を

地域整備部長　境界の確定に日数を要したため事業が遅れている。役員を中心に事務局も協力し、早期完了に向けて取り組む。

農業は国の礎（いしずえ）　当町のあり方を問う

経済環境部長　基幹産業として位置づけ農業振興に取り組む

河田（かわた）　公利助（くりすけ）

地産地消に加えて販路の拡大を。

経済環境部長　2カ所のJA直売所で安定的な町内産野菜の供給に努めたい。

インターネットを活用した販売促進を。

経済環境部長　まずは、直売所で集客増加に努めたい。

稲美町産農産物のPR不足ではないか。

経済環境部長　JAと連携しPRに取り組んでいる。

親方農家と親元就農でない新規就農者をマッチングできないか。

経済環境部長　県で「新規就農スタートアップ支援事業」の取り組みを進めている。

収穫を待つ「いなみ野メロン」

交通網の整備を

病院や買い物に行けない交通弱者となっている方がいる。米国発のライドシェア（注）を検討しては。

経営政策部長　制度としては良いが、日本で導入するには様々な問題があり、採用が困難。しばらくは状況を静観したい。

県道野谷平岡線の幸竹から兵庫大学に至る道路の拡幅工事を。

地域整備部長　現在のところ考えていない。

せめて入口あたりの拡幅工事はできないか。

地域整備部長　今後検討する。

（注）ライドシェア
スマートフォンのアプリを通じ、自家用車で他人を運ぶ「ライドシェア（相乗り）」で収入を得るドライバーと、その利用者を仲介するサービス。

待機児童解消の具体策を

健康福祉部長　解消に向けて頑張っている

池田　いつ子

（注１）潜在的待機児童
第１・２希望の保育園に入園するために待機している児童のこと。

（注２）保育園定員の弾力化運用
市町村で待機児童の解消のため、定員を超えて入園できるようにする。

健康福祉部長　待機児童の現状は。

健康福祉部長　４月現在で15人、潜在的待機児童は37人である。

母里保育園の改築工事が遅れ、今入園できずに困っている人がいる。どう対応するのか。

健康福祉部長　来年１月に開園する予定だ。少しでも受け入れてもらえるように話をすることは必要だと思う。

12月まで定員の弾力化運用をするべきでは。

健康福祉部長　安全で質の高い保育をするために、保育士の確保が難しい現状がある。

復職できず、今困っている人を救わなければ児童福祉法違反だ。

１月開園予定の母里保育園

蛍を通して水辺環境の整備と保全の啓発を

生涯学習担当部長　「いなみ野水辺の里公園」の目的は、豊かな自然を呼び戻すことである。蛍も飛ばせたい。

行政・指定管理者・ボランティアの皆さんが計画的、継続的に連携し課題を克服し、蛍の里を実現してほしい。

生涯学習担当部長　県の協力も得ながら三者で頑張っていきたい。

王子池を通学する児童

天満大池バイパスの設計は

地域整備部長　12月までに地元説明会を開き意見を聞く

池田　博美

県道宗佐土山線天満大池バイパスは町の幹線道路であり、住民の生活道でもある。

王子池交差点は11５人の児童が横断する通学路である。信号機設置及び横断歩道の設計状況は。住民説明会を要望する。

地域整備部長　平面交差になるが、詳細は未定。12月までに地元説明会を開き、調整していくと聞いている。

天満大池信号からにじいろふぁ～みんまでの県道両側に、歩道設置要望をしているが。

地域整備部長　県道北側に歩道の設置を計画している。南側は引き続き県へ要望していく。

役場庁舎の耐震工事を

経営政策部長　庁舎本館は、昭和56年以前の耐震基準で建設され、基準値に達していない。本年度設計し、来年度耐震工事に取りかかる。

子育て支援拠点は

子育て支援センター、コスモス児童館を含めた、新たな子育て支援拠点施設を検討するとなっている。場所は、公平性、地域性を考慮の上、選考を願う。

健康福祉部長　２拠点は利用者も増加し、手狭になっている。子ども・子育て会議の中で、考えていきたい。

一般質問

関灘（せきなだ）　真澄（ますみ）

地域見守り活動の強化に企業等との協定を

健康福祉部長　推進していく

無病息災を願う芽（め）の輪くぐり（加古八幡神社）

今後高齢化が進むことを考え、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯などを見守る体制の強化が必要だ。企業・団体等との協定により、高齢者のみならず、子どもや障がい者など全ての方が安心して暮らせる、ネットワークの拡充を求める。

健康福祉部長　現在、播磨広域連携協議会と日本郵便との協定による見守りと、兵庫南農業協同組合による見守り活動がある。さらなる協力体制づくりを推進していく。

幼小中での暑さ対策は

多少の暑さに耐えることができる体や心を養っていくのも、教育の重要な役割と考えるが、近年の異常な高温多湿には適切な対応・対策が必要だが。

教育政策部長　水分・休憩をこまめに取り、児童生徒の健康観察、健康管理に配慮している。普通教室へのエアコン設置は、今後の検討課題である。

障害者優先調達推進法

「稲美町障がい者就労施設等からの物品等優先調達方針」により、町内対象の就労施設へ適切な対応を求める。

健康福祉部長　施設が提供する物品等の情報を収集し、各課に情報を提供する。

（注）播磨広域連携協議会
防災、福祉、地域振興等の分野において、相互に連携・協力し、播磨地域の活性化と住民サービス向上を目的に活動。構成市町は13市9町で、稲美町も加入している。

一般質問

待機児童解消に向け幼稚園3歳児保育（教育）の早期実現を

教育政策部長　31年度実施に向け努力する

藤本（ふじもと）　操（みさお）

小学生と登園する幼稚園児

当町の潜在的待機児童数は約60人とも言われている。

町内の4保育園の定員が420人に対し、2割増しの約500人が入園している。一方、町内5幼稚園の定数は455人で、入園者数は251人である。

この様な状況で空き教室がある中、幼稚園の3歳児保育（教育）開始を31年度まで待つのはなぜか。

教育政策部長　理由は、園児の推移、定年退職者数や幼稚園教諭の確保、3歳児教育のカリキュラムの研究・作成並びに幼稚園教諭の研修や教室の改造など懸案事項を解消しなければならないからである。

31年度までに母里・天満南幼稚園の空き教室を利用して、実施できるよう努力していく。

夏休み・冬休み中に幼稚園預かり保育を実施しては。

教育政策部長　現在のところ実施予定はない。

待機児童問題解消に向け、新たに幼稚園に、子ども園などを開設しては。

教育政策部長　公立幼稚園に、保育園も兼ねた子ども園を開設する予定はない。

ため池百選など町の魅力で全町公園化を望む

経営政策部長　今ある資源を活用しＰＲを行う

大山　和明

全国的に魅力発信に取り組む自治体が多い。当町も「ため池百選」「国営播州葡萄園跡」などを利用した町の魅力発信と全町公園化を。また、ため池ウォーキング、サイクリングロードなどを推進し、活性化を図れ。

経営政策部長　稲美町の魅力や資源を活用し、活性化を図る。

加古大池で「ヨシ」の生育が遅い。ヘドロなどの影響ではないか。

経済環境部長　水質に問題があれば、ため池の管理者や関係者の意向に沿って対策を進めていきたい。

新しくなった表示板

利用者が増加している東播磨南北道路関連の加古小学校区の通学路の交通安全対策は。

教育政策部長　通学路交通安全対策協議会で検討し、通学路を変更したり、グリーンベルト並びにガードレールを設置している。

防災行政無線の全町配備を機に「全町一斉防災訓練」の実施を。

経済環境部長　自治会長に相談し、検討する。

高齢者の貧困、認知症、孤独死などが増えている。地域で見守る仕組みづくりが必要。

健康福祉部長　民生委員や自治会などの見守りだけでなく、企業や団体との協力体制を推進していく。伝える。

ＡＥＤの設置補助と普及啓発を

経済環境部長　自治会に15万円を上限に補助している

赤松　愛一郎

ＡＥＤ(注)は町内に多く設置されており、自宅近辺の設置箇所の認識が必要である。ＡＥＤ設置マップを作ってはどうか。

また、ＡＥＤの設置について普及啓発が必要と思うが、設置を補助し、推進をしては。

経済環境部長　町が設置したＡＥＤは、町民カレンダーやホームページに掲載している。

民間団体設置分について、把握できていないので、ＡＥＤマップを作成する予定はない。

ＡＥＤの設置補助については、24年度から整備費の半額、15万円を上限に自治会に補助をしている。

（注）AED
自動体外式除細動器。心停止の際に機器が自動的に解析を行い、必要に応じて電気的なショックを与え、心臓の動きを戻すことを試みる医療機器。

総合福祉会館内に設置されているAED

空き家対策を進め活気あるまちに

市街化調整区域が多い本町において、空き家を有効活用していかないと、撤去後は家が建てられない土地になる。人口減少になり、活気のないまちになる懸念がある。対策を。

経営政策部長　地域で田園集落まちづくり事業を活用すると、住宅の建設や分譲もできる。地域での協議会立ち上げを進めていく。

空き家対策については、空き家等対策協議会で「空き家等対策計画」を策定し、方向性を決めていく。

市民後見人の養成をどのように考える

健康福祉部長　現在のところ考えていない

長谷川　和重

市民後見人(注)の養成をどのように考えているのか。

健康福祉部長　窓口で市民後見人に後見を希望する相談はないので、市民後見人の養成は、現在のところ考えていない。

土曜日等教育活動推進事業は天満・母里小学校、28年度から加古小学校も加わり、3校で取り組んでいる。計画通り実施できたか。2年目を迎えたが、今後の計画は。

生涯学習担当部長　27年度にそれぞれ10回開催した。計画通り実施でき、参加者が意欲的であったことから、有意義な土曜日が過ごせたと考える。28年度以降は、参加する児童の希望があれば地域、企業との連携も図っていきたい。また、全学校に広がるよう、環境づくりに努める。

スポーツ施設のメンテナンスを、専門的な技能や資格を持っている体育協会へ協力を委ねては。

生涯学習担当部長　体育協会に今回の意見を伝えてみるが、現在、体育協会に委ねることは考えていない。

当町にはスポーツ推進計画がないが。

生涯学習担当部長　現在、制定予定はない。今後、研究に取り組む。

（注）**市民後見人**
親族がいない認知症の高齢者等の成年後見人になる一般市民のこと。財産管理や法的な契約を本人に代わって行う。家庭裁判所による選任を受ければなれるが、普及は進んでいない。

母里小学校の土曜日等教育活動状況

国保税の負担軽減をいまこそ行うべき

健康福祉部長　低所得者へ軽減措置の拡充をしている

大路　恒

厚労省は、被保険者の保険料負担の軽減やその伸びの抑制に1700億円を投入し、被保険者1人当たり5千円の財政効果があるとしているが、町へいくら配分があったのか。国保加入者に負担軽減を、いまこそ行うべきでないか。

健康福祉部長　町への財政支援は、約3583万円である。課税限度額を引き上げることによる中間所得層の被保険者の負担への軽減や、低所得者への所得基準の引き上げによる軽減措置などの拡充により対応している。今後も医療費の適正化、収納率の向上に取り組み、健全な国保財政の確保に努める。

交通事故の撲滅に信号機や横断歩道の設置を

国安川にかかる追星橋の交差点で事故が発生している。信号機か横断歩道の設置を。また、国安土地区画整理内の通学路に横断歩道の設置を求める。

経済環境部長　信号機や横断歩道の設置は、交通量や交差点の形状など、公安委員会の設置基準に合致する必要がある。警察の指導を参考にしながら引き続き取り組んでいく。

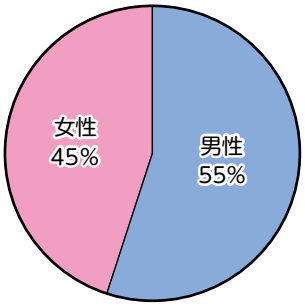
事故の多い国安川にかかる追星橋の交差点

議会だより アンケート結果

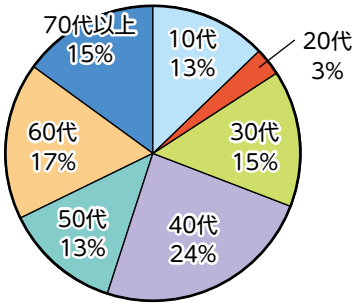
5月3日（火）の稲美ふれあいまつりで、10時から15時までの間「議会だより」アンケートを実施しました。

305人の方にご協力いただき、ありがとうございました。

その結果（有効回答数285）を報告します。

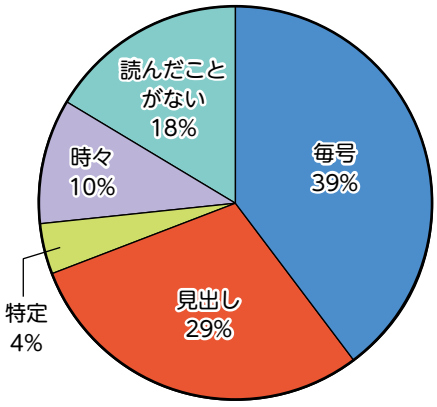


性別



年齢

ただ今アンケートに回答中

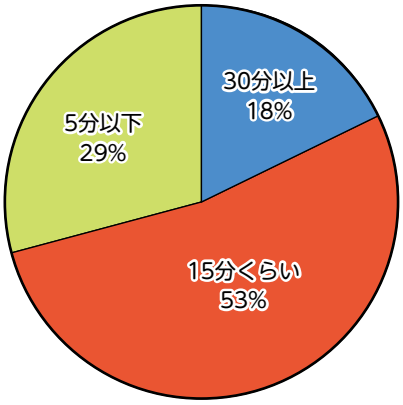


読み方

Point①どのくらい読まれているのか？

全体的に見ると、「毎号」「見出し」「特定のページ」「時々」読んでいると答えた方が82%を占めています。

【読んでいない理由】
・内容がわからない　・配布を知らない



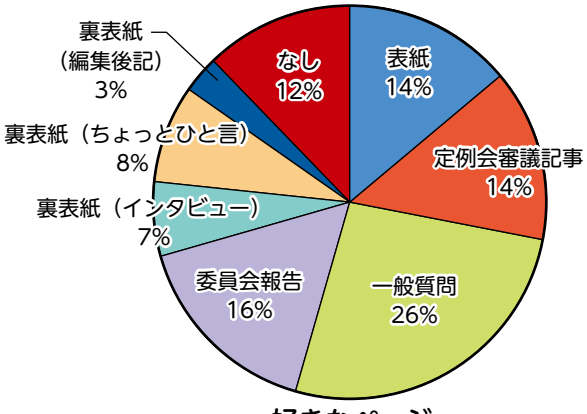
読む時間

Point②読む時間は？

読む時間は15分以上の方は71%を占めています。

Point③好きなページは？

「一般質問」と答えた方が最も多く、次いで「委員会報告」「表紙」「定例会審議記事」の順になっています。



好きなページ

アンケートの結果から、「もっとわかりやすく」好きなページは「表紙」「一般質問」といった答えをいただきました。

今後も、皆さまにとって、よりわかりやすく、興味を持って読んでいただける紙面づくりを目指します。

（議会広報編集特別委員会委員一同）

特集

不妊・不育症治療費の助成を開始

総務福祉文教委員会報告

委員長　関灘　真澄
副委員長　山田　立美
委員　吉田　剛
〃　木村　圭二
〃　大路　恒
〃　山口　守
〃　赤松愛一郎

7月から開設された「すくすく子育てサポートセンター」

安心して妊娠・出産ができる環境を整えるため、特定・一般不妊治療費、不育症治療費の一部を助成する。

問 医療機関での周知方法は。

答 加古川医師会に加入している全医療機関へ、ポスターの掲示を依頼している。

問 妻の対象年齢は治療開始日43歳未満だが、夫の年齢は。

答 国の制度同様、年齢制限は設けていない。

新規バス路線利用状況

利用の低迷が続いている中、2年間の試行運行後について、撤退基準を設けての期限付き運行延長も視野に入れ、協議を行っている。

問 多様な運行形態を改めて検討すべきでは。

答 デマンド型乗合タクシーを基本に考えている。

問 今後の方向性を、いつ頃出すのか。

答 住民の移動手段の確保を図るため、地域公共交通会議などで、協議を重ねていきたい。

幼稚園の3歳児保育（教育）ニーズを調査

31年度に母里・天満南幼稚園での3歳児保育（教育）実施に向け、9月から10月にアンケート調査を行う。

問 現4歳児も対象か。

答 0歳児から満3歳児が対象で、その保護者に意思確認を行う。

問 31年度に母里・天満南幼稚園で実施を前提とした内容か。

答 母里・天満南幼稚園で、町内の3歳児保育（教育）を実施するため、2園への送迎についての調査項目も入れる。

その他調査事項

空き家対策、全国学力・学習状況調査など。

（5月12日・16日開催）

視察レポート

香川県東かがわ市 小豆島町

協力隊による地域おこし

東かがわ市では人口減少と高齢化が緊急の行政課題です。そのため、1人あたり400万円上限の特別交付税を財源として、地域おこし協力隊事業を立ち上げました。現在3人の隊員が持ち味を生かした活動を展開し、市は活動期間の3年間をめどに、上限6万円の家賃補助や就業斡旋を、起業と定住促進のために行っています。

空き家で移住推進

小豆島町は官民連携で移住促進策を展開しており、移住者用の空き家の掘り起こしと50万円限度の修繕費補助を行っています。地域おこし協力隊員が立ち上げたNPO法人は、移住希望者と地元をつなぐ活動をしています。移住者は毎年100人を超え、その内68％が20代から40代の若者で占めています。

（5月24日～5月25日）

委員会報告

9月からレジ袋の無料配布を中止

生活産業建設委員会報告

委員長　池田いつ子
副委員長　大山　和明
委員　河田公利助
〃　杉本　充章
〃　藤本　操
〃　長谷川和重
〃　辻元　誠志
〃　池田　博美

にじいろ農園現地調査

ごみ減量や温暖化対策などのため、マイバッグ啓発事業を行う。

問 レジ袋の無料配布を中止する事業者は。

答 3月に呼びかけを行った結果、今回協定を結ぶのは、コープこうべ、マックスバリュ、JA兵庫南、マルアイ及びエーコープの計5事業者である。

問 どのように呼びかけを行ったのか。

答 郵送による呼びかけや、店舗に出向き、スーパーなど14事業者に協力を依頼した。

問 不参加の理由は。

答 会社の方針などがある。同じエリアで合わせたいなどがあった。

問 マイバッグの全戸配布をしてはどうか。

答 そこまで考えていない。

問 コープこうべのようにレジ袋有料化で得た金額は環境関連に協力していただきたいが。

答 次の会議で話し合い、行政からも協力をお願いする。

にじいろ農園オープン

問 申込状況はまだ半分以下だがPRは。

答 3月まで町ホームページでPRしてきた。推移を見ながら拡充したい。

問 農園の土に石が多く、野菜作りにふさわしくないのでは。

答 JAに改善を伝える。

問 イベント広場の企画は。

答 スイートコーンの収穫体験、ひまわりとコスモスの景観植物の作付けを計画している。

問 井戸の水質検査は。

答 JAが2月15日に井戸水を検査し、特に問題は無かった。

その他調査事項

地域整備部関係・28年度主要事業計画など。（5月13日開催）

視察レポート

高知県四万十市
香川県観音寺市

四万十つるの里づくり

日本一の清流四万十川。その流域に世界的に貴重な鳥類「ナベヅル」が飛来し、民間団体と連携してツル類の越冬地とそ の周辺の自然環境の保全・整備を促進しています。地域の活性化を図ると共に、四万十川自然再生事業に取り組んでいます。

地域資源「豊稔池ダム」を活用した観光

古来より雨に恵まれない土地柄から、ため池やダムが多く作られ、中でも中世ヨーロッパの古城を思わせる石積み式マルチプルアーチダムの「豊稔池」は、景観的・学術的にも貴重なダムとして重要文化財に指定されています。

歴史ある村落「五郷」、四国霊場「観音寺」や市のシンボル「銭形砂絵」など、瀬戸内国際芸術祭の年に併せ、観光都市「観音寺市」を目指しています。（5月9日～5月10日）

「こころ豊かなまちづくり東」スタッフのみなさん（東まちづくり広場）

●議会インタビュー104
生涯学習校区まちづくり委員会「こころ豊かなまちづくり東」を訪ねて

メンバーを教えてください

委員は男性26人、女性9人の35人です。

どのような活動をしていますか

地域住民が交流を図ることに重点を置いて、天満東小学校区を中心に活動しています。

「まちづくり桜ウォーキング」では、中間地点でビンゴゲームをしたところ、好評で大盛り上がり。他に子どもに人気のある「オセロ大会」「どんど大会」など開催しています。

会として望まれることはどんなことですか

この校区は、天満大池や水辺の里公園など自然いっぱいの地区で、水草のアサザの苗植えを小学校の児童が行うなど、環境活動が盛んです。また、行事が定着して参加人員も増えているので、スタッフ一同喜んでいます。

今後も、各種団体などの協力を得ながら、学校と連携して活動していきたいですね。

行事については、自治会の回覧でご案内していますので、ご家族、ご近所の方々をお誘いしてご参加ください。

町に望むことはどんなことですか

天満東小学校前の道が狭く、学校に大型バスやはしご車が入れません。学校は避難場所になっていますので、道路拡幅を要望します。

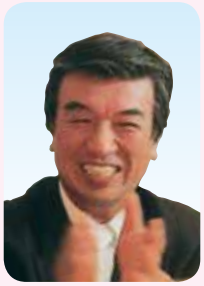
また、校区内にコミュニティーセンターがないので活動場所がありません。設置をお願いします。

議会だよりは読んでいますか

読んでいます。一般質問をよく見ています。町道は名前だけではわからないので、写真か地図を載せていただきたいです。

（会長　大西　賢（まさる）さん）

ちょっとひと言



亀尾　龍一（かめお　りゅういち）さん

（草谷）

「燕飛（えんぴ）」

春先、我が家にツバメがやって来た。昨年、ひなが外敵（カラスかヘビ）の餌食になってしまった。今年は外敵対策を万全にしてやり、無事ひなが5羽誕生、現在すくすく育っている。観察していると、親ツバメは交互に、1分間に一度は餌になる虫を取ってきて、黄色いくちばしを大きく開けて待つひなに、餌を与えている。夜明けから日が暮れるまで計算すると、親は一日なんと1200回以上、巣立つまで約1カ月間羽を休めない。ツバメの飛ぶ様は他の野鳥と違って実に美しい。

編集後記

この時期、中学三年生にとって最後の大会である総合体育大会が終わると、子どもたちは高校受験に向け、夢に向かって一生懸命に取り組んでいます。

私たちも気を緩めず、地域の皆さんに親しまれる議会だよりをお届けします。

（吉田　圖）

広報編集委員会

委員長　長谷川和重
副委員長　吉田　剛
委　員　山田　立美
委　員　河田公利助
委　員　池田いつ子
委　員　関灘　真澄

発　行／兵庫県加古郡稲美町議会
編　集／議会広報編集特別委員会

〒675-1115　兵庫県加古郡稲美町国岡1-1
☎（079）492-9147（直通）　FAX492-7979

議会ホームページのQRコード